

東京未来スタイル、オランダ・バイオベンチャー企業 TropIQ 社と販売代理店契約締結
日本、台湾で、抗マラリア薬開発や殺虫剤開発に有用な新技術を販売

TROPIC HEALTH
SCIENCES



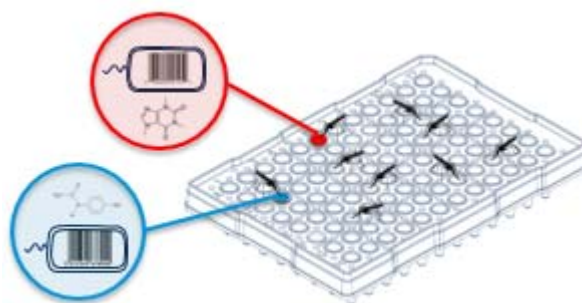
株式会社東京未来スタイル（茨城県つくば市）は、オランダ・ナイメーヘン市のバイオベンチャー企業 TropIQ 社 (TropIQ Health Sciences) と業務提携し、TropIQ 社が独自に開発した、マラリアなどの蚊を媒介する疾病に対する医薬品開発用のユニークなツールを日本及び台湾を中心とするアジア地区で販売してゆくこととなりました。



蚊、ハエ、ダニをはじめとする昆虫が介在する感染症は、実に世界の半数の人々を悩ませています。またこれらの感染症による死者は、世界規模では毎年100万人以上を数え、特にアフリカなどの貧困国では大きな社会的脅威になっています。

たとえば、蚊が媒体する病気として、マラリアの場合、毎年2億5千万人が罹患し、60万人がなくなっています。特に5歳以下の子供の致死率が大変大きくなっています。同様に蚊が媒介するデング熱ウイルスに関しては、2014年に東京代々木公園にて100人以上が感染したことは日本においても大きな社会問題となりました。

TropIQ 社の技術プラットフォームには、半自動化された細胞や寄生虫を培養する施設や、昆虫学的実験装置、試料供給や最先端の信号同定の装置などがふくまれています。TropIQ 社は、新規のベクターコントロール薬剤（殺虫剤や防虫剤、誘引剤など）や抗マラリア薬の発見に適した、ユニークなバーコード技術による生きた蚊のスクリーニングを可能とする技術を開発しました。



TropIQ 社の製品およびサービス

TropIQ が提供するサービスや試薬は次のようなものです。

1. 新規ベクターコントロール薬剤や抗マラリア薬の発見のためのバーコード・マイクロタイター・プレートによる生きた蚊のスクリーニングアッセイ・サービスの提供
2. 体系的かつ接触モードでの殺虫剤感度スクリーニング・サービスの提供
3. すべての熱帯熱マラリアのステージ（ガメトサイト期、オオシスト期、スポロゾイト期、肝臓感染期）を IC50 で測定し、マラリアライフサイクルの正確な追跡を行います。
4. マラリアの免疫応答を究明するための高感度混合検定免疫測定法の提供
5. 検査法の開発やキャリブレーションのためのワイルドタイプや GFP/ルシフェラーゼパラサイトステージの供給
6. さまざまなエピトープの sexual stage 抗原（Pfs48/45, Pfs25, Pfs230）に対するモノクロナル抗体の供給

東京未来スタイルは、同社の製品（モノクロナル抗体）の販売をはじめ、上述のような様々な受託サービスを日本およびアジア地区で、仲介いたします。

TropIQ Health Sciences について

TropIQ Health Sciences 社は 2011 年に Radboud 大学（オランダ・ナイメーヘン市）スピンオフベンチャーとして発足しました。同社が独自に開発した寄生虫学および昆虫学の専門技術と最先端の創薬技術の融合により、創薬、ワクチンおよびベクターコントロール開発を加速させるユニークな研究開発を行っています。

東京未来スタイル について

株式会社東京未来スタイルは茨城県つくば市にある貿易商社です。同社は、日本国内の大学技術に基づきバイオベンチャー企業で開発された製品を海外市場でマーケティングするとともに、海外で開発された新技術やユニークな製品を日本国内の研究開発市場に紹介し販売することをミッションとしています

【この記事の問合せ先】 株式会社東京未来スタイル 代表取締役 遠藤隆

TEL: 029 - 851 - 9222 info@tokyofuturestyle.com